

平成 29 年度事業報告書

公益財団法人 **神奈川芸術文化財団**

Ⅱ 平成 29 年度事業報告及び附属明細書

- 公益財団法人神奈川芸術文化財団は、平成 29 年度財団経営方針に従い、3 館（神奈川県民ホール、KAAT 神奈川芸術劇場、神奈川県立音楽堂）の文化事業及び施設維持管理を着実に実施するとともに、第 3 期（平成 28 年度から 32 年度）の指定管理者選定経緯を踏まえて、指定管理者や公益法人としての自律的な運営能力の向上に努めた。さらに、2025 年に向けて、当財団及び 3 館が目指す方向性を示す「財団ビジョン 2025」を策定する作業に着手した。
- 平成 28 年から一柳慧芸術総監督と白井晃芸術劇場芸術監督が主導・監修し、神奈川の文化力をシンボライズする「3 館合同プロジェクト」を開始した。「芸術監督プロジェクト」及び「オープンシアター 2017」の 2 つのプログラムの中で、計 4 事業／5 演目（9 公演）・9 企画（23 回）・1 展覧会（入場者数 8,786 人）を実施し、各館の特徴を活かした事業展開で県民に向けた文化芸術の普及啓発や新しい芸術との出会いを提示した。
- 芸術文化創造振興事業としては、オペラ・バレエ・室内楽・演劇・ミュージカル・ダンス・美術など幅広いジャンルで 69 事業／82 演目（376 公演）・21 企画（92 回）・5 展覧会（入場者数 170,578 人）を実施、芸術文化鑑賞普及事業としては 15 事業／13 演目（42 公演）・36 企画（68 回）・1 展覧会（入場者数 23,372 人）を実施した。人材育成事業としては、3 事業／16 企画（49 回）を実施し、舞台芸術に関わる様々な専門人材の育成に取り組んだ（参加者数 828 人）。
- 芸術文化に関する情報の収集提供として、情報誌「神奈川芸術プレス」を発行し、県民ホール、芸術劇場、音楽堂の公演情報、アーティスト情報などを取り上げるとともに、県域の文化情報を紹介した。また、インターネットを活用した情報提供としてホームページ・SNS の運営も行った。
- 他方、平成 29 年 4 月に発生した棟方志功版画事案など、県主導第三セクターとして、また公益法人として、今まで以上に県民の信頼に応える法人運営を行うことが求められた。

【平成 29 年度に実施した自主事業※（統計）】

※自主事業＝主催・共催・提携事業（鑑賞普及事業・人材育成事業含む）

施設名	事業	演目 （企画）	公演 （回）	入場者数
神奈川県民ホール	21	47	69	27,997
KAAT 神奈川芸術劇場	37	68	472	125,001
神奈川県立音楽堂	29	58	86	41,780
合計	87	173	627	194,778

1 3館合同プロジェクト 公1

- ・神奈川県民ホール、KAAT 神奈川芸術劇場、神奈川県立音楽堂の3館一体運営を象徴する合同プロジェクトとして、一柳慧（神奈川芸術文化財団芸術総監督）と白井晃（芸術劇場芸術監督）が主導・監修する「芸術監督プロジェクト」と「オープンシアター」を実施した。
- ・「芸術監督プロジェクト」は、県立音楽堂を会場として開催し、音楽と絹糸等による音響装置や映像作品でホール空間を満たす斬新な芸術表現を実現した。
- ・横浜開港祭周辺の都心臨海部の賑わいに合わせて開催した「オープンシアター」は、鑑賞機会の拡大や参加型企画を中心にすえた3館の企画群となった。

【3館合同プロジェクト】 ※事業数および入場者数は以降の各施設芸術文化事業に計上

芸術監督プロジェクト（芸術文化創造振興事業）

開催日	会場	公演名	入場者数（人）
平成30年 1月20日(土)	音楽堂	神奈川芸術文化財団 芸術監督プロジェクト 「ミュージック・クロスロード」	610 （音楽堂の芸術 文化創造振興事 業に計上）



「ミュージック・クロスロード」 撮影：青柳 聡

オープンシアター2017（芸術文化鑑賞普及事業）

開催日	会場	公演名	入場者数 (人)
5月27日(土) ～28日(日)	県民ホール内 複数会場	【オープンシアター2017】 ・松山バレエ団『くるみ割り人形』 神奈川県民ホール版 スペシャルハイライト ・ワンコイン・オルガンコンサート ～神奈川県民ホール オープンシアター2017～ ・松山バレエ団 特別レッスン ・オーケストラピット見学 ・出演者との交流タイム ・オルガン見学 ・203gow（ニイマルサンゴウ）さんと あみたまくらげをつくろう！ ・バレエ・プチ・ワークショップ ・はじめての手話ワークショップ	4,481 （県民ホール の芸術文化鑑 賞普及事業に 計上）
5月28日(日)	芸術劇場内 複数会場	【オープンシアター KAAT EXHIBITION 2017 かたり（語り／騙り）の空間】 ・「De-tale ー映像インスタレーション×ダンスー」 ・中スタジオ展示 ・アトリウム展示 ・ギャラリー・トーク ・美術ワークショップ「あっちとこっち アルミホイルをぎゅっとする。」	2,522 （芸術劇場の 芸術文化鑑賞 普及事業に計 上）
5月26日(金) ～27日(土)	音楽堂	【オープンシアター2017 音楽堂で音・体験♪ 建築・探検！】 ・ミニミニ・コンサート 「音にさわってみよう！」 ・建築史家・松隈教授による 建築ミニ講座（大人向け） ・ミニ・コンサート 「クラシック・コンサートデビュー！」 ・「ピアノの部屋」 ・「指揮をしてみよう！」 ・「音楽堂をまるごと探検♪ 建築シールラリー」 ・記念撮影コーナー 「ヴァイオリニストになってみよう！」 ・フラッシュモブ ・子ども版建築見学会	679 （音楽堂の芸 術文化鑑賞普 及事業に計 上）

2 神奈川県民ホール

(1) 芸術文化事業 〔公〕

ア 芸術文化創造振興事業

- ・ 県民ホールが実施した芸術文化創造振興事業は、13 事業／14 演目（15 公演）・9 企画（10 回）・4 展覧会であり、入場者数は 20,530 人であった。
- ・ 平成 29 年 7 月 3 日～平成 30 年 3 月（大ホールは 5 月まで）に県が予定している改修休館に対応した事業計画を立案。
- ・ 例年は休館期間中に開催しているガラコンサート、芸術総監督プロデュース公演（室内楽）、県美術展等の事業については、当年度に限って通常開館中の平成 29 年 4 月から 7 月 2 日までの期間に時期を移して開催した。
- ・ また、休館期間中は鑑賞機会の少ない県内地域において、芸術文化を身近にする機会を提供し、将来の顧客創造にも繋がる事業を実施した。特にモーツァルトの名作オペラ「魔笛」を横須賀芸術劇場（横須賀市）と相模女子大学グリーンホール（相模原市）の県内 2 つの公共劇場にて出張開催。本格的なオペラの鑑賞ニーズに応えるとともに、関連企画として「魔笛コンサート」、オペラ講座を周辺地域（南足柄市文化会館、秦野市文化会館、杜のホールはしもと、ヨコスカ・ベイサイド・ポケット）にて実施し、地域と共働した文化振興を図った。
- ・ 主催企画展としては、休館期間中に大巻伸嗣のシャボン玉作品を県民ホール屋外広場で実施し、同時期に開催されるヨコハマトリエナーレ 2017 と連携し、地域の賑わいの創出に寄与した。



撮影：青柳聡

神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ 2018 出張公演 モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』全 2 幕

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業（ホール事業）

[4 事業／7 演目 8 公演・3 企画 3 回 入場者数 5,635 人]

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
6 月 10 日(土)	小ホール	荻野由美子 オルガン リサイタル ブラームスの旅	286
6 月 11 日(日)	小ホール	一柳慧プロデュース ユリシーズ弦楽四重奏 団 アメイジング・ストリングス オール・アメリカン・プログラム	171
		関連企画 ディスカッション 《1 企画》	(171) ※
6 月 15 日(木)	洗足学園音楽 大学シルバー マウンテン	ユリシーズ弦楽四重奏団×洗足学園音楽大 学・大学院 フレンドシップ・プログラム& ミニ・コンサート	130
6 月 17 日(土)	小ホール	一柳慧プロデュース ユリシーズ弦楽四重奏 団 アメイジング・ストリングス スペシャル・コンサート with フレンズ	180
7 月 2 日(日)	大ホール	ファンタスティック・ガラコンサート 2017 in summer	1,854
平成 30 年 ①3 月 11 日(日) ②3 月 18 日(日)	①よこすか 芸術劇場 ②相模女子大 学グリーンホ ール	神奈川県民ホール巡回事業 神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ 2018 出張公演 モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』 全 2 幕・ドイツ語上演日本語字幕付 《2 回公演》	2,803
平成 30 年 3 月 7 日(水)	かながわアー トホール	関連企画 オケ合わせ見学 in 横浜 《1 企画》	14
平成 30 年 3 月 10 日(土)	よこすか芸術 劇場	関連企画 公開リハーサル&アフタートーク 《1 企画》	70
平成 30 年 3 月 14 日(水)	相模女子大学 グリーンホー ル	未来に羽ばたくオペラ歌手たちによる 『魔笛』コンサート	127

※関連企画のうち、() の入場者数は各事業本体に含んでいるためカウントしない

芸術文化創造振興事業（ギャラリー事業）

[2 事業／1 企画 2 回・2 展覧会 入場者数 8,679 人]

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
6 月 14 日(水) ～21 日(水)	ギャラリー	第 53 回神奈川県美術展 1 期展 [平面立体部門] 中高生特別企画展	2,066
6 月 24 日(土) ～7 月 1 日(土)		第 53 回神奈川県美術展 2 期展 [工芸・書・写真部門] 中高生特別企画展	2,419
6 月 18 日(日)、 24 日(土)		関連企画 ギャラリートーク 《1 企画 2 回》	(400) ※
10 月 7 日(土) ～8 日(日)	屋外正面広場	大巻伸嗣 Memorial Rebirth	4,194

※関連企画のうち、() の入場者数は各事業本体に含んでいるためカウントしない

【共催事業一覧】

ホール [5 事業／7 演目 7 公演・1 企画 1 回 入場者数 3,803 人]

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
5 月 7 日(日)、 21 日(日)	小ホール	第 36 回 かながわゴールデンコンサート 2017 ～日本歌曲を 1 曲入れて～ 《2 演目 2 回公演》	760
5 月 30 日(火)	小ホール	Ferris Concert Vol.64 フェリス・音楽の花束 声をあわせるよろこび	198
6 月 22 日(木)		Ferris Concert Vol.65 フェリス・音楽の花束 究極のアンサンブル	198
6 月 5 日(月)	小ホール	川崎・横浜をめぐる！ オルガン 3 館きき比べ日帰りバスツアー 《1 企画》	40
6 月 9 日(金)	大ホール	横浜バレエ フェスティバル 2017 A プログラム	1,239
6 月 10 日(土)		横浜バレエ フェスティバル 2017 B プログラム	1,037

6 月 27 日(火)	小ホール	神奈川フィル・モーツァルト・ディスカバリー Vol.2 お話と演奏で紐解く若き日のモーツァルトの魅力	331
-------------	------	---	-----

ギャラリー [2 事業／4 企画 4 回・2 展覧会 入場者数 2,413 人]

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
5月2日(火) ～11日(木)	ギャラリー	メキシコ・チアパス榎本移民 120 周年 Akio Hanafuji とチアパスの画家たち展	677
5月6日(土)	大会議室	関連企画 シンポジウム チアパスから画家が来た チアパス芸術の形象と現代 《1 企画》	120
6月1日(木) ～10日(土)	ギャラリー	第 56 回 日本現代工芸美術展 併催展「漆の美 IN YOKOHAMA」 「第一回神奈川工芸美術展」	1,616
6月3日(土)		関連企画 ギャラリーコンサート 《1 企画》	(120) ※
		関連企画 ギャラリーフォーラム 《1 企画》	(120) ※
6月4日(日)		関連企画 ギャラリートーク 《1 企画》	(120) ※

※関連企画のうち、() の入場者数は各事業本体に含んでいるためカウントしない

イ 芸術文化鑑賞普及事業

- ・県民ホールが実施した芸術文化鑑賞普及事業は、6 事業／5 演目（8 公演）・6 企画（19 回）であり、入場者数は 7,188 人であった。
- ・県民の芸術文化に対する関心、理解をさらに深めると同時に、芸術文化の感動を県民に普及することも目的に実施した。
- ・休館中は、地域の文化振興に寄与すべく、オペラ「魔笛」の関連企画として、「魔笛ハイライト」、「魔笛コンサート」、オペラ講座を県域の公共ホール（南足柄市文化会館、秦野市文化会館、杜のホールはしもと、ヨコスカ・ベイサイド・ポケット）にて実施した。

芸術文化鑑賞普及事業 [6 事業／5 演目 8 公演・6 企画 19 回 入場者数 7,188 人]

★は 3 館合同プロジェクト（再掲）

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
オープンシアター2017			
5 月 28 日(日)	大ホール	松山バレエ団『くるみ割り人形』 神奈川県民ホール版 スペシャルハイライト 《2 回公演》 ★	3,991
	小ホール	ワンコイン・オルガンコンサート ～神奈川県民ホール オープンシアター2017～ 《2 回公演》 ★	746
(オープンシアター関連企画) 《1 企画》			
5 月 27 日(土)	リハーサル室	松山バレエ団 特別レッスン★	83
5 月 28 日(日)	大ホール	オーケストラピット見学 《2 回》 ★	(1,700)※
		出演者との交流タイム ★	(70)※
	小ホール	オルガン見学 《2 回》 ★	(500)※
	大会議室	203gow（ニイマルサンゴウ）さんと あみたまくらげをつくろう！ 《2 回》 ★	155
	大ホール ロビー	バレエ・プチ・ワークショップ 《4 回》 ★	(100)※

		はじめての手話ワークショップ ★	(20)※
舞台芸術講座			
5月3日(水祝)	小ホール	舞台芸術講座特別編 GW キッズ・プログラム 加藤昌則先生とたのしむ 音楽たいけん ワンダーランド おんがくものがたりをつくろう 《1企画》	31
5月4日(木祝)		舞台芸術講座特別編 GW キッズ・プログラム 加藤昌則先生とたのしむ 音楽たいけん ワンダーランド 楽譜をつくろう 《1企画》	39
5月13日(土)		第99回舞台芸術講座「ブラームスの旅」 プレレクチャー 《1企画》	68
12月20日(水)	神奈川県愛甲郡清川村立宮ヶ瀬小学校	巡回舞台芸術講座キッズ・プログラム (アウトリーチ) 加藤昌則先生とたのしむ 音楽たいけんワンダーランド「おんがくものがたりをつくろう」 《1企画》	41
平成30年 2月1日(木)、 2日(金)	南足柄市文化会館、秦野市文化会館	神奈川県民ホール巡回事業 出張公演 神奈川県民ホール音楽のおくりもの 1時間で楽しめる『魔笛』ハイライト 《2回公演》	615
平成30年 2月11日(日)、 18日(日)	杜のホールはしもと、ヨコスカ・ベイサイド・ポケット	神奈川県民ホール巡回事業 出張講座 青島広志のたのしい名作オペラ講座 オペラ『魔笛』の魅力 《1企画2回》	939
オルガン・プロムナード・コンサート			
4月21日(金)	小ホール	オルガン・プロムナード・コンサート vol.359	180
6月30日(金)		オルガン・プロムナード・コンサート vol.360	300

※関連企画のうち、() の入場者数は各事業本体に含んでいるためカウントしない

ウ 人材育成事業

- ・県民ホールが実施した人材育成事業は、2 事業／9 企画（17 回）であり、参加者数は 279 人であった。
- ・演奏家育成、劇場運営マネジメント人材育成、劇場インターン（公演制作）の 3 本柱で、各分野のプロフェッショナルの育成を目指し実施した。
- ・大学連携事業としては、東京藝術大学、県内の洗足学園音楽大学と連携し、プロフェッショナル演奏家を目指す優秀な学生を対象に、一流の現場、講師によるプログラムを実施した。

人材育成事業 [2 事業／9 企画 17 回 参加者数 279 人]

開催日	企画名	参加者数 (人)
人材育成事業		
プロフェッショナルアーティスト養成事業 <4 企画>		
6 月 9 日(金)	(大ホール) <若手ダンサー育成プログラム> 横浜バレエフェスティバル 2017 ジュンヌバレエ YOKOHAMA 出演 (ダンサー9 名)	9
7 月 2 日(日)	(大ホール) <若手演奏家推薦プログラム> ファンタスティック・ガラコンサート 2017 in summer 出演者推薦 (フルート)	1
9 月 22 日(金)	(霊南坂教会) <オーディション事業> オルガン・プロムナード・コンサート 出演者オーディション (オルガン奏者)	3
平成 30 年 1 月 13 日(土)	(神奈川県立音楽堂) <オペラ歌手養成プログラム オーディション事業> モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』 アンダースタディ オーディション (歌手)	32
平成 30 年 2 月 1 日(木) ～3 月 18 日(日)	(よこすか芸術劇場・相模女子大学グリーンホール 他) <オペラ歌手養成プログラム オーディション事業> モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』 アンダースタディ (歌手)	5
平成 30 年 3 月 14 日(水)	(相模女子大学グリーンホール) <オペラ歌手養成プログラム> 神奈川県民ホール巡回事業 未来に羽ばたくオペラ歌手たちによる 『魔笛』コンサート	5

劇場運営マネジメントプロフェッショナル人材養成講座 《2 企画》		
6 月 21 日(水)	(小会議室) シリーズ【これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み】 第 6 回「視覚情報のユニバーサルデザイン化」	17
9 月 4 日(月)	(厚木市文化会館) シリーズ【基本を学びなおす】 第 3 回「実現可能な危機管理対応マニュアルを作る」	27
11 月 21 日(火)	(逗子文化プラザホール) シリーズ【これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み】 第 7 回「白杖の人に教わる的確な情報提供」	8
12 月 5 日(火)	(パシフィコ横浜) シリーズ【基本を学びなおす】 第 4 回「施設運営の慣習を法に照らす Vol.2」	38
平成 30 年 1 月 23 日(火)	(横浜ラポール) シリーズ【これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み】 第 8 回「言葉のバリアフリー 聞き間違えない話し方」ホール・劇場編	20
劇場体験インターン事業		
平成 30 年 2 月 24 日(土) ～3 月 18 日(日)	(よこすか芸術劇場・相模女子大学グリーンホール 他) モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』 公演制作インターン 《1 企画》	2
大学連携事業 《2 企画》		
6 月 15 日(木)	(洗足学園音楽大学シルバーマウンテン) ＜若手演奏家交流プログラム＞ ユリシーズ弦楽四重奏団×洗足学園音楽大学・大学院 フレンドシップ・プログラム&ミニ・コンサート (レッスン受講およびミニコンサート出演) 《1 企画》	40
9 月 17 日(日) ～平成 30 年 3 月 25 日(日)	(県民ホール内) ＜若手演奏家養成プログラム＞ 東京藝術大学 チェンバロに関する人材育成事業 《1 企画 4 回》	72

(その他の取組み)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

取組み	内容
バリアフリーフェスタかながわ 2017 平成 29 年 10 月 8 日 (日) (慶応義塾大学日吉キャンパス 協生館)	神奈川県バリアフリー街づくり推進県民会議が主催するイベントに、「劇場へ行こう！」というブース名で県民ホールとして出展。県民ホールが、バリアフリー、ユニバーサルデザイン化へ積極的に取り組んでいることを一般の方に周知すると共に、県が推進する福祉政策に参画した。

平成 29 年度の主な記者会見

平成 30 年 3 月 6 日、東京オペラシティで、札幌文化芸術劇場 h i t a r u、神奈川県民ホール、兵庫県立芸術文化センター、i i c h i k o 総合文化センターの 4 つの劇場と、東京二期会、札幌交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団の 3 つの芸術団体の 7 者が共同で、ローマ歌劇場の協力を得て新制作する「グランドオペラ共同制作 ヴェルディ作曲 オペラ『アイダ』」の制作発表会を行いました。



前列左から清水華澄（メゾソプラノ／アムネリス役
アンドレア・パッティストーニ（指揮）、福井敬（テ
ノール／ラダメス役）
後列左から酒井 宏（i i c h i k o 総合文化センター
副館長）、林 伸光（兵庫県立芸術文化センター ゼネ
ラルマネージャー）、折原 守（神奈川県民ホール 館
長）、畠山茂房（札幌文化芸術劇場 h i t a r u 専務
理事）、山口 毅（東京二期会 事務局長）、石丸恭一（東
京フィルハーモニー交響楽団 専務理事）、永井 健（札
幌交響楽団 専務理事）
撮影：西野正将

（２）施設維持管理運営事業 公1 収1 収2

ア 芸術文化に関する施設管理運営事業 公1

- ・ 7月3日から3月31日まで電気設備改修工事による全館休館となった。大ホールは舞台改修工事のため、5月31日まで休館。各改修工事に関して、常に進捗状況を把握し、工事の進行管理に協力する体制をととのえた。
- ・ 施設運営においては、「親切」「安心」「満足」を、維持管理においては「安全」「清潔」「快適」をテーマとし、年間を通して質の高い施設運営を目指した。
- ・ 運営面では、利用時間や南口玄関開館時間の柔軟な運用、利用問合せの多様化など利用者サービスの向上を継続して図ると共に、平成30年4月からの開館に向けて、利用者に対して確実な周知を行った。
- ・ 維持管理においては、休館中、全館停電となり、それによる長期間の稼働停止の不具合を避けるため、消防・空調・給排気・舞台照明・舞台音響等の設備については、仮設電源を設置し、通電および試運転を適宜実施、パイプオルガンは、毎日温湿度を確認、2ヶ月毎に点検を実施。ピアノは外部倉庫にて保管し温湿度管理を行った。
- ・ 大規模修繕計画立案のため、躯体のコンクリートのコア抜きによる強度チェック、及び天井耐震診断を実施した。
- ・ バリアフリーの推進については、ユニバーサルデザインも観点に取り入れた平成32年までの長期計画を策定した。一部について、施設の開館時の完成を目指し、調査研究を行い、主に大ホールの客席、情報提供のバリアフリー、ユニバーサルデザイン化を中心に実施に向けて作業を進めた。
- ・ 平成28年度から開始した「劇場運営マネジメントプロフェッショナル人材養成講座」を継続し、県内の施設運営担当者同士が集い、学び、県内文化施設全体のレベルアップを図った。（県民ホール・人材育成事業として実施（再掲））。

イ 県民ホールの施設を活用する事業 収2

- ・ 公益目的の利用（コンサートや音楽発表会等）が見込まれない場合は、学術会議あるいは講演会などのための利用に提供し、その収益を公益目的事業の財源に充当した。特に規模の大きな大会利用などは、大ホールの収容力が大きいというメリットを活かし、積極的に誘致した。

ウ 駐車場の運営等 収1

- ・ 休館中も駐車場の管理運営業務等を行った。
- ・ 障がい者対応として引き続き、来館の際の車両の事前予約を実施、サービス環境の向上を図った。

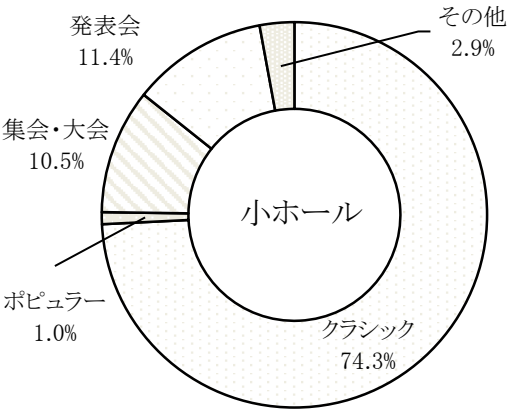
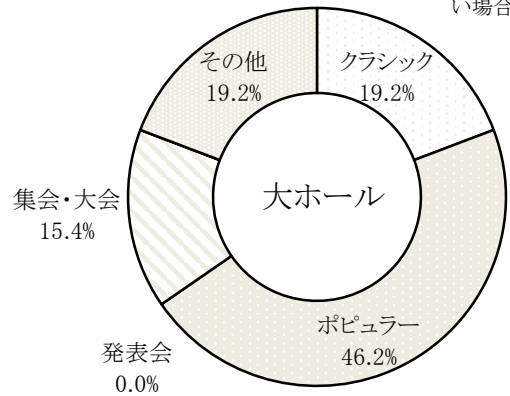
◆ 主要施設別利用状況

※その他施設…小会議室、リハーサル室等

		大ホール	小ホール	大会議室	ギャラリー	その他施設
年間日数		365 日	365 日	365 日		
休館日数		272 日	272 日	272 日		
保守点検日数		1 日	0 日	0 日		
利用可能日数 A		92 日	93 日	93 日	延べ室数	465 室
利用日数	主催事業	6 日	37 日	18 日	延べ室数	171 室
	共催事業	3 日	6 日	0 日	延べ室数	67 室
	一般利用	69 日	46 日	59 日	延べ室数	206 室
	計 B	78 日	89 日	77 日		444 室
空き日 A－B		14 日	4 日	16 日		21 室
利用率 B／A		84.8%	95.7%	82.8%		95.5%
入場者数		154,601 人	11,841 人	9,334 人	18,118 人	6,270 人
合計入場者数		200,164 人				
利用料金収入		105,926,006 円				

◆ ジャンル別利用状況

※小数点以下第 2 位
四捨五入のため、合
計は 100%にならな
い場合がある。



◆平成 29 年度に行った神奈川県施工による主な施設設備修繕等

・県民ホール本館電気設備改修工事

概要：県民ホール既設電気幹線の一部改修工事

契約金額：30,576,768 円

概要：電気設備改修工事

契約金額：632,074,320 円

・県民ホール本館舞台設備改修工事

概要：大ホール舞台機構改修工事

契約金額：1,111,569,955 円

◆平成 29 年度に県と協議の上行った財団施工による主な施設設備修繕等

・大ホール客席内塗装その他工事

概要：大ホール客席内の壁面低層部及び舞台プロセニアムの塗装、および 1 階席通路部のタイルカーペット張替。

日程： 契約日平成 30 年 2 月 13 日～5 月 18 日

契約金額：11,880,000 円

平成 29 年度の主な県民ホールの取り組み

■休館期間にしかできない修繕等の実施

- ・大ホール客席内塗装、カーペット交換
- ・貸し出し用車椅子オーバーホール
- ・正面広場の手すりの始終部の延長
- ・楽屋系階段の塗装
- ・トイレ床補修
- ・コンクリートコア抜き調査
- ・天井耐震診断の実施 など



車椅子はメンテナンスによって操作性と乗り心地を維持できる。タイヤとチューブの交換、各パーツの調整、そして背中に施設名の名入れ。

3 KAAT 神奈川芸術劇場

(1) 芸術文化事業 [\[図\]](#)

ア 芸術文化創造振興事業

- ・芸術劇場が実施した芸術文化創造振興事業は、31 事業／42 演目（320 公演）・7 企画／（77 回）・1 展覧会であり、入場者数は 112,485 人であった。（なお、その入場者数について、国内各地で開催する企画制作事業分を除くと 76,165 人である。）
- ・演出家・俳優の白井晃を平成 28 年度から芸術監督に迎え、芸術劇場が有する高度な創作機能を活用し、個性あふれる「創る劇場」としての取り組みを実行した。芸術監督演出作品として、当時、性を扱う問題作として物議をかましたヴェデキントの「春のめざめ」、そして、ヴァージニア・ウルフの文芸大作をサラ・ルールが戯曲化した「オーランドー」を音楽あふれる作品として上演。スタンダードとなりつつある戯曲、文芸作品の新たな価値創造を芸術監督自らがを行い、創る劇場としての K A A T の特性を活かした公演を作り上げた。
- ・その一方、劇団四季の長期貸館のミュージカルに合わせて、演劇における音楽劇の最高峰のひとつである、ブレイク「三文オペラ」を気鋭の演出家谷賢一によって上演。芸術監督自ら主要なキャストとして出演し、また観客に劇中に参加を促すなど、新しいアイディアにあふれる作品となり、好評を得た。
- ・若手の域を超え円熟味さえ増してきた長塚圭史による古典でありながらきわめて前衛性の高いピランデッロ「作者を探す六人の登場人物」、さらに若い世代に圧倒的な人気を誇る岡田利規の「三月の 5 日間」のリクリエーション、矢内原美邦、島地保武×環 R O Y、高山明など、ダンス、演劇、アートシーンの優れたクリエイターによる作品を上演し、いずれも多くのお客に恵まれ、好評だった。



撮影：岡千里

KAAT×PARCO プロデュース
「オーランドー」(演出：白井晃)

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業 [15 事業／18 演目 134 公演・1 企画 1 回 入場者数 39,465 人]

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
○芸術監督企画・演出作品			
5 月 5 日(金祝) ～23 日(火)	大スタジオ	KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「春のめざめ」 《23 回公演》	4,419
9 月 23 日(土祝) ～10 月 9 日(月祝)	ホール	KAAT×PARCO プロデュース 「オーランドー」 《14 回公演》	10,865
4 月 13 日(木) ～23 日(日)	中スタジオ	KAAT×地点 共同制作第 7 弾 「忘れる日本人」 《10 回公演》	1,118
8 月 29 日(火) ～9 月 3 日(日)	大スタジオ	KAAT Dance Series 2017 KAAT×Nibroll 「イマジネーション・レコード」 《6 回公演》	917
9 月 8 日(金) ～10 日(日)	大スタジオ	KAAT Dance Series 2017 島地保武×環 ROY 「ありか」 《3 回公演》	507
9 月 22 日(金) ～24 日(日)	大スタジオ	KAAT Dance Series 2017 KAAT de CINEMA マシユー・ボーンの「白鳥の湖」& 「眠れる森の美女」 「Back to the 80's」 コンテンポラリーダンスの軌跡 《3 演目 5 回公演》	324

10月7日(土) ～8日(日)	大スタジオ	「横濱 JAZZ PROMENADE 2017」 《2回公演》	1,476
10月20日(金) ～28日(土)	大スタジオ	KAAT×高山明／Port B 『ワーグナー・プロジェクト』 —「ニュルンベルクのマイスタージンガー」— 《9回公演》	947
		大学連携事業 ワーグナー・プロジェクト リサーチおよびクリエイション 《1企画》	30
10月26日(木) ～11月5日(日)	中スタジオ	KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「作者を探す六人の登場人物」 《12回公演》	1,642
12月14日(木) ～17日(日)	ホール	KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース ミュージカル「HEADS UP !」 《5回公演》	3,771
12月1日(金) ～20日(水)	大スタジオ	チェルフィッチュ「三月の5日間」 リクリエイション 《22回公演》	3,821
12月23日(土祝) ～24日(日)	大スタジオ	KAAT 竹本駒之助公演第九弾 『奥州安達原』三段目切「袖萩祭文の段」 《2回公演》	297
平成30年 2月24日(土) ～25日(日)	大スタジオ	KAAT 竹本駒之助公演第十弾 『義経千本桜』三段目切「すしやの段」 《2回公演》	297
平成30年 1月23日(火) ～2月4日(日)	ホール	KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「三文オペラ」 《10回公演》	6,869
平成30年 3月1日(木) ～4日(日)	大スタジオ	木ノ下歌舞伎「勸進帳」 《5回公演》	1,438
平成30年 3月24日(土) ～27日(火)	大スタジオ	若手舞踊公演 SUGATA 「二人三番叟」／通し狂言「雙生隅田川」 《4回公演》	727

国際芸術交流創造事業 [1 事業／4 演目 9 公演・4 企画 67 回 入場者数 3,426 人]

開催日	会場	公演名	入場者数 (人)
国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2018 (TPAM in Yokohama 2018) TPAM ディレクション			
平成 30 年 2 月 12 日(月休) ～13 日(火)	ホール	梅田哲也「インターンシップ」 《2 回公演》	492
平成 30 年 2 月 17 日(土) ～18 日(日)	ホール	サイレン・チョン・ウニョン 「変則のファンタジー_日本版」 《2 回公演》	227
平成 30 年 2 月 18 日(日)	ホール	サイレン・チョン・ウニョン 「変則のファンタジー_日本版」 関連上映『ウィークエンズ』 《1 企画》	35
平成 30 年 2 月 12 日(月休) ～13 日(火)	大スタジオ	チョイ・カフアイ 「存在の耐えられない暗黒 (ワーク・イン・プロGRESS)」 《3 回公演》	439
平成 30 年 2 月 16 日(金) ～17 日(土)	大スタジオ	ジェシカ・ザフラ+ラヤ・マティーン 「1417 年から陽気さを輸出し続けて： 世界征服のための一理論」 《2 回公演》	186
平成 30 年 2 月 11 日(日祝) ～18 日(日)	中スタジオ	ホー・ツーニエン 「一頭あるいは数頭のトラ」 《1 企画 55 回》	796
平成 30 年 2 月 11 日(日祝) ～18 日(日)	中スタジオ	ライトニング・スタディーズ：圧迫・抗 争・汚染翻訳センター (CTCCCs) 「パサ・パサ」 《1 企画 8 回》	931
平成 30 年 2 月 10 日(土) ～12 日(月休)	アトリウム	サムソン・ヤン「カノン」 《1 企画 3 回》	320

企画制作事業 [1 事業／5 演目 59 公演・1 企画 5 回 入場者数 36,320 人]

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
①5月27日(土) ～28日(日) ②6月4日(日) ③6月10日(土)、 11日(日)	①ロームシアター京都 サウスホール (京都府京都市) ②北九州芸術劇場 中劇場 (福岡県北九州市) ③兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール (兵庫県西宮市)	KAAT 神奈川芸術 劇場プロデュース 「春のめざめ」 《6 回公演》	3,749
①7月22日(土) ～23日(日) ②7月28日(金) ～30日(日) ③8月2日(水) ④8月5日(土) ⑤8月12日(土) ⑥8月15日(火) ⑦8月18日(金) ⑧8月20日(日) ⑨8月22日(火) ⑩8月25日(金) ⑪8月27日(日) ⑫9月2日(土) ～3日(日)	①君津市民文化ホール 中ホール (千葉県君津市) ②水戸芸術館 ACM 劇場 (茨城県水戸市) ③大和市文化創造拠点シリウス 1 階 芸術文化ホール メインホール (神奈川県大和市) ④盛岡劇場 メインホール (岩手県盛岡市) ⑤越前市いまだて芸術館 (福井県越前市) ⑥倉敷市芸文館 ホール (岡山県倉敷市) ⑦熊本県立劇場 演劇ホール (熊本県熊本市) ⑧大野城まどかぴあ 大ホール (福岡県大野城市) ⑨北九州芸術劇場 中劇場 (福岡県北九州市) ⑩穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール (愛知県豊橋市) ⑪春日井市東部市民センター (愛知県春日井市) ⑫滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール (滋賀県大津市)	親子のためのファ ミリー・ミュージ カル 「ピノキオ～また は白雪姫の悲劇」 《19 回公演》	6,736
①6月11日(日) ②6月17日(土) ③8月1日(火) ④8月19日(土) ⑤8月21日(月)	①熊本県立劇場 演劇リハーサル室 (熊本県熊本市) ②越前市いまだて芸術館 (福井県越前市) ③大和市文化創造拠点シリウス 3 階 マルチスペース (神奈川県大和市) ④大野城まどかぴあ 館内 (福岡県大野城市) ⑤北九州劇場 創造工房 稽古場 (福岡県北九州市)	「ピノキオ～また は白雪姫の悲劇」 関連企画 ミュージカル・ワ ークショップ「ピ ノキオを一緒に歌 おう！」 《1 企画 5 回》	150

①10月18日(水) ②10月21日(土) ～22日(日) ③10月26日(木) ～29日(日)	①まつもと市民芸術館 主ホール (長野県松本市) ②兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール (兵庫県西宮市) ③新国立劇場 中劇場 (東京都渋谷区)	KAAT×PARCO プ ロデュース 「オーランドー」 《10回公演》	8,410
平成30年 ①1月20日(土) ②1月26日(金) ～27日(土) ③2月2日(金) ～4日(日) ④2月15日(木) ～16日(金) ⑤3月2日(金) ～12日(月)	①オーバード・ホール [富山市芸術文化ホール] (富山県富山市) ②サントミューゼ [上田市交流文化芸術センター] (長野県上田市) ③新歌舞伎座 (大阪府大阪市) ④刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール (愛知県刈谷市) ⑤TBS 赤坂 ACT シアター (東京都港区)	KAAT 神奈川芸術 劇場プロデュース ミュージカル 「HEADS UP!」 《23回公演》	16,331
平成30年 2月10日(土)	札幌市教育文化会館大ホール	KAAT 神奈川芸術 劇場プロデュース 「三文オペラ」	944

【提携事業一覧】

提携公演 [10 事業／11 演目 100 公演・1 企画 4 回 入場者数 29,659 人]

●は KAAT キッズ・プログラム 2017 公演

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
4 月 6 日(木) ～9 日(日)	大スタジオ	TAK in KAAT 神奈川県演劇連盟プロデュース studio salt 第 20 回記念公演「ノドの楽園」 《6 回公演》	814
4 月 13 日(木) ～16 日(日)	大スタジオ	TAK in KAAT 神奈川県演劇連盟プロデュース 公演「螺旋と蜘蛛」 《6 回公演》	700
6 月 14 日(水) ～25 日(日)	大スタジオ	サンプル「ブリッジ」 《15 回公演》	1,860
7 月 29 日(土) ～8 月 12 日(土)	大スタジオ	ハイバイ「ハイバイ、もよおす」 《16 回公演》	2,406
8 月 2 日(水)、 3 日(木)、 8 日(火)、 10 日(木)	大スタジオ	「ハイバイ、もよおす」関連イベント 《1 企画 4 回》	125
9 月 2 日(土)	ホール	ミュージカル「マリアと緑のプリンセス」● 《2 回公演》	1,581
10 月 28 日(土) ～11 月 12 日(日)	ホール	ブロードウェイ・ミュージカル 「アダムス・ファミリー」 《16 回公演》	11,650
11 月 4 日(土) ～12 日(日)	大スタジオ	庭劇団ペニノ「地獄谷温泉 無明ノ宿」 《11 回公演》	1,583
11 月 16 日(木) ～19 日(日)	大スタジオ	ヨーロッパ企画第 36 回公演 「出てこようとしてるトロンプユ」 《6 回公演》	1,253
12 月 22 日(金) ～24 日(日)	ホール	舞台「文豪ストレイドッグス」 《5 回公演》	5,366
平成 30 年 1 月 12 日(金) ～21 日(日)	大スタジオ	ロロ vol.14 「マジカル肉じゃがファミリーツアー」 《12 回公演》	1,576
平成 30 年 3 月 7 日(水) ～11 日(日)	中スタジオ	まつもと市民芸術館プロデュース 「白い病気」 《5 回公演》	745

【共催事業一覧】

共催公演 [2 事業／2 演目 11 公演 入場者数 1,051 人]

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
平成 30 年 1 月 25 日(木) ～28 日(日)	大スタジオ	マグカル PRESENTS 第 3 回 神奈川かもめ短編演劇祭 《7 回公演》	683
平成 30 年 3 月 9 日(金) ～11 日(日)	大スタジオ	マグカル・シアター in KAA 劇団 820 製作所 第 14 回公演「東京の街が夢見る」 《4 回公演》	368

【受託事業等一覧】

神奈川芸術劇場受託事業等 [2 事業／2 演目 7 公演 入場者数 2,564 人]

開催日	会場	公演名	入場者数 (人)
9 月 29 日(金) ～10 月 1 日(日)	大スタジオ	KAA Dance Series 2017 KAA×小野寺修二(カンパニーデラシネラ) 「WITHOUT SIGNAL! (信号がない!)」 《4 回公演》 (共催：マグカル・フェスティバル実行委 員会 (神奈川県)) ※3 月 30 日(金)、31 日(土)にベトナム青年劇 場にてハノイ公演を実施 (主催：国際交流 基金ベトナム日本文化交流センター、 共催：KAA 神奈川芸術劇場／マグカル・ フェスティバル実行委員会)	470
平成 30 年 2 月 23 日(金) ～25 日(日)	ホール	KAA×マグカル・フェスティバル実行委員会 日越外交関係 45 周年記念事業 Lune Production 「A O SHOW」 《3 回公演》 (主催：公益財団法人 神奈川芸術文化財団 ／マグカル・フェスティバル実行委員会 (神奈川県))	2,094

イ 芸術文化鑑賞普及事業

・芸術劇場が実施した芸術文化鑑賞普及事業は、5 事業／4 演目（28 公演）・7 企画（15 回）・1 展覧会であり、入場者数は 11,967 人であった。

・鑑賞普及及び地域等連携として、2013 年、2015 年と上演し好評を博した子ども向けのプログラム「ピノキオ～または白雪姫の悲劇」を大幅に改訂し、新たな作品として上演。その後県内大和市の大和市文化創造拠点シリウスをはじめとして全国 12 か所で巡演した。また気鋭のダンサー・振付家森山開次氏の演出・振付による「不思議の国のアリス」を制作、好評を得て、平成 30 年には全国ツアーを準備している。また視覚障害者にダンスを楽しんでもらうための取り組みとして、「音で観るダンス」と題し、音声ガイドをダンス公演に取り入れるワークショップと上演を行った。

芸術文化鑑賞普及事業

[5 事業／4 演目 28 公演・7 企画 15 回・1 展覧会 入場者数 11,967 人]

★は 3 館合同プロジェクト（再掲） ●は KAAT キッズ・プログラム 2017 公演

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
4 月 30 日(日) ～5 月 28 日(日)	中スタジオ	KAAT EXHIBITION 2017 かたり（語り／騙り）の空間 「詩情の森 - 語りかたられる空間」★ 《1 展覧会》	3,396
5 月 28 日(日)	芸術劇場内 複数会場	オープンシアター2017 KAAT EXHIBITION 2017 かたり（語り／騙り）の空間 ★ 《1 企画》	2,522
7 月 15 日(土) ～17 日(月祝)	大スタジオ	親子のためのファミリー・ミュージカル 「ピノキオ～または白雪姫の悲劇」 ● 《6 回公演》	1,274
7 月 22 日(土) ～8 月 6 日(日)	中スタジオ	「不思議の国のアリス」 ● 《16 回公演》	2,749
6 月 10 日(土)	横浜美術館 子どものアト リエ	「不思議の国のアリス」関連企画 森山開次によるワークショップ 『おどろう！描こう！』 ～体をいっぱい使って、絵を描くようにおどつたり、おどりながら絵を描いてみよう～ 《1 企画》	18

8月16日(水) ～17日(木)	大スタジオ	「アルヴィン・スプートニクの深海探検」 ● 《3回公演》	550
8月16日(水) ～17日(木)	アトリウム	劇団コープス「ひつじ」 ● 《3回公演》	610
①7月9日(日) ②11月12日(日) ③平成30年 3月10日(土)	アトリウム	KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク 「SHIRAI's CAFE」 《1企画3回》	520
①7月19日(水) ～20日(木)、 8月6日(日)、 8月19日(土) ②8月27日(日)、 9月3日(日)、 9月10日(日) ③9月16日(土)	①大スタジオ他 ②アトリエ ③大スタジオ	「音で観るダンスのワークインプロGRESS」 ①ワークショップ ②研究会 ③音声ガイドを選んで観る上演&トーク 《1企画7回》	203
9月18日(月祝)	大スタジオ	KAAT Dance Series 2017 関連企画 シンポジウム 「ダンス動画、SNS でどうバズってるの？」 《1企画》	40
12月24日(日)	大スタジオ ホワイエ	KAAT 舞台芸術講座竹本駒之助公演レクチャー 『奥州安達原』三段目切「袖萩祭文の段」を読む 《1企画》	44
平成30年 2月25日(日)	小スタジオ	KAAT 舞台芸術講座竹本駒之助公演レクチャー 『義経千本桜』三段目切「すしやの段」を読む 《1企画》	41

地域等連携事業

※事業数・入場者数は企画制作事業の同公演に計上

開催日	会場	公演名	入場者数 (人)
8月2日(水)	大和市文化創造拠点シリウス1階 芸術文化ホール メインホール	親子のためのファミリー・ミュージカル 「ピノキオ～または白雪姫の悲劇」	558
8月1日(火)	大和市文化創造拠点シリウス3階 マルチスペース	「ピノキオ～または白雪姫の悲劇」 関連企画 ミュージカル・ワークショップ 「ピノキオを一緒に歌おう！」	30

ウ 人材育成事業

- ・芸術劇場が実施した人材育成事業は、1 事業／7 企画（32 回）であり、参加者数は 549 人であった。
- ・「人をつくる」創造型劇場として、若手演出家、舞台技術専門スタッフ、大学生など、劇場での舞台芸術に関わる多様なジャンルの人材を育成した。
- ・劇場やアートに関する様々なアクセシビリティ改善を考察するワークショップ等をブリティッシュカウンシルの協力を得て実施した。

人材育成事業 [1 事業／7 企画 32 回 参加者数 549 人]

開催日	企画名	参加者数 (人)
4 月 5 日(水)、 13 日(木)、 21 日(金)、 5 月 2 日(火)、 8 日(月)、 11 日(木)、 29 日(月)	(芸術劇場内) KAAT 神奈川芸術劇場平成 29 年度調査研究事業 文化政策研修会 《7 回》	41
①4 月 19 日(水) ～5 月 6 日(土) ②5 月 24 日(水) ～27 日(土) ③6 月 5 日(月) ～7 月 7 日(金) ④6 月 24 日(土) ～7 月 23 日(日) ⑤6 月 12 日(月) ～7 月 23 日(日) ⑥7 月 18 日(火) ～22 日(土) ⑦8 月 24 日(木) ～10 月 28 日(土) ⑧9 月 4 日(月) ～10 月 1 日(日) ⑨9 月 10 日(日) ～23 日(土祝)	劇場間人材交流 ①ロームシアター京都より受入 ②ロームシアター京都へ派遣 ③りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館より受入 ④YCAM（山口情報芸術センター）より受入 ⑤穂の国とよはし芸術劇場 PLAT より受入 ⑥新国立劇場へ派遣 ⑦独立行政法人国際交流基金よりベトナム人受入 ⑧独立行政法人国際交流基金よりベトナム人受入 ⑨SPAC 静岡県舞台芸術センターより受入 《9 回》	13
12 月 1 日(金) ～平成 30 年 1 月 22 日(月)	(芸術劇場内 複数会場) 白井晃 人材育成プログラム	1
12 月 18 日(月) ～19 日(火)	(アトリエ) 「障害」とはどういうことなのか？ ～障害者の文化へのアクセス改善についてのトレーニング～ 《2 回》	30

平成 30 年 1 月 9 日(火) ～12 日(金)	(ホール) KAAT 舞台技術講座 2018 「舞台技術者の国際協働」／「劇場に潜む危険を学ぶ」 《4 回》	252
①8 月 5 日(土) ～9 月 24 日(日) 平成 30 年 ②2 月 21 日(水) ～3 月 6 日(火) ③2 月 6 日(火) ～3 月 31 日(土)	インターン ①2017 年度・前期 (舞台技術) ②2017 年度・後期 (劇場運営) ③2017 年度・後期 (舞台技術) 《2 回》	①6 ②2 ③6
①9 月 10 日(日) ②9 月 17 日(日) ③10 月 28 日(土) ④11 月 19 日(日) ⑤12 月 16 日(土) 平成 30 年 ⑥2 月 6 日(火) ⑦2 月 18 日(日)	(大スタジオ・アトリエ他) KAAT+YNU (横浜国立大学) 「芝居の大学」 《7 回》	①20 ②28 ③22 ④20 ⑤35 ⑥55 ⑦18

(その他の取組み)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

取組み	内容
(ホール特定貸館) 劇団四季ミュージカル 「オペラ座の怪人」 平成 29 年 4 月 1 日(土)～8 月 13 日(日) (公演は平成 29 年 3 月 25 日から)	集客力のある優れた作品を上演することで神奈川の舞台芸術の振興に普及に寄与し、観光振興など地域の賑わいづくりにも貢献できることから、劇団四季を誘致し、5 ヶ月間程度のロングラン貸館公演を実施した。
第 42 回野毛大道芸での宣伝活動 平成 29 年 4 月 22 日(土)～23 日(日)	第 42 回野毛大道芸にブースを出展し、公演チラシの配布や抽選会を行い、劇場および公演の周知に努めた。
神奈川県厚生福利振興会企画 県民教養講座 高校生招待 平成 29 年 9 月 27 日(水)、30 日(土)、 10 月 1 日(日)、6 日(金)、7 日(土)	神奈川県厚生福利振興会が企画する県民教養講座として、「オーランドー」の観劇に県内の高校生 221 名を招待した。 対象：神奈川県在住または神奈川県内高等学校に在学する高校生
季刊誌「ANGLE」 vol.0 平成 30 年 2 月 7 日(水)発行	平成 30 年 4 月創刊の季刊誌をラインアップ発表に合わせて、パイロット版を発行。 舞台芸術の先鋭性を担う劇場として、多彩な「ANGLE」を発信していく。年 4 回発行予定。
アーカイブサイトの作成・公開	芸術劇場で上演された作品の情報（主催・提携公演）が、作品名、出演者名などから検索が可能となるアーカイブを Web 上で公開した。（平成 30 年 3 月より） http://www.kaat.jp/archives/

(3) 施設維持管理運営事業 公1 収1 収2

ア 芸術文化に関する施設維持運営事業 公1

- ・施設の維持管理においては、主要な委託業務を近接する県民ホールと一体的に運用することで効率化に努めるとともに、利用状況に細やかに対応した設備点検計画を作成するなど、効率的な業務実施体制を整備した。
- ・運営面においては、利用実績と利用者からの要望等を参考に、柔軟な対応や調整作業を行い、利用者の満足の向上に努めた。またホールの利用に関しては、劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」が平成29年3月25日から8月13日まで上演され、劇場近隣エリアに賑わいがもたらされた。
- ・合同施設の管理組合構成員であるNHK横浜放送局や県とは定期協議の場を設け、アトリウムを開放して行うKAAT神奈川芸術劇場主催「SHIRAI'S CAFE」、キッズ・プログラム「ひつじ」やNHK横浜放送局主催のジャズライブ等、アトリウムでの催し物の調整等を図った。

イ 芸術劇場の施設を活用する事業 収2

- ・平成29年度は、学術会議あるいは講演会などの公益目的以外の利用はなかった。

ウ 駐車場の運営等 収1

- ・地下駐車場の管理運営を行った。駐車場構内や自動二輪駐輪場の写真をホームページに掲出し、屋内駐車場であることの安心感等をアピールし、周辺の屋外コインパーキングとの差別化をはかるとともに、駐車場案内Webサイトへの情報提供や当日上限料金の適用などを継続し利用向上に努めた。
- ・合同施設免震ゴム交換工事の開始に伴い、工事で使用する駐車場部分について利用者や来館者への影響が最小限になるように調整を行った。

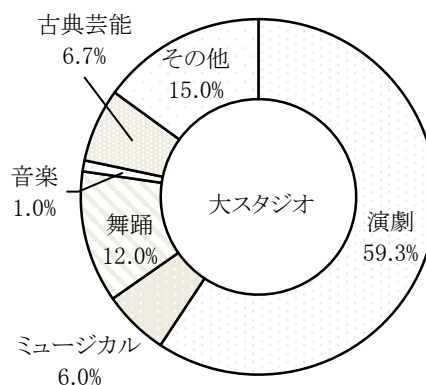
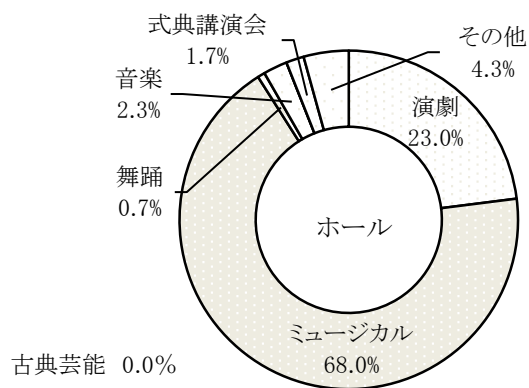
◆主要施設別利用状況

※その他施設…中スタジオ、小スタジオ、アトリエ等

		ホール	大スタジオ	その他施設
年間日数		365 日	365 日	
休館日数		8 日	8 日	
保守点検日数		42 日	27 日	
利用可能日数 A		315 日	330 日	
利用日数	主催事業	78 日	196 日	
	共催事業	0 日	12 日	
	提携事業	41 日	91 日	
	一般利用	181 日	1 日	
	計 B	300 日	300 日	
空き日 A－B		15 日	30 日	
利用率 B／A		95.2%	90.9%	
入場者数		200,034 人	34,310 人	33,323 人
合計入場者数		267,667 人		
利用料金収入		165,913,794 円		

◆ジャンル別利用状況

※小数点以下第 2 位四捨五入のため、合計は 100%にならない場合がある。



◆平成 29 年度に県と協議の上行った財団施工による主な施設設備修繕等

- ・スタジオ電気室負荷用漏電警報システム設置工事

概要：スタジオ電気室から電力を供給して系統全てに漏電を検出する装置を設置

契約金額：3,218,400 円

- ・神奈川芸術劇場ファサード（区画 1）照明器具交換及び特別清掃

概要：経年使用により汚れたファサード（区画 1）のガラス面を清掃し、ファサード部分の蛍光灯照明器具 LED 照明器具に交換

契約金額：1,725,840 円

・ 舞台照明設備（調光装置）の機器・部品交換工事

概要：耐用年数経過により、ホール、大スタジオ、中小スタジオ、アトリエ内の調光装置を構成している一部機器・部品の交換

契約金額：2,082,240 円

・ 舞台機構設備の機器・部品交換工事

概要：舞台機構設備（ホール、大スタジオ）の機器、部品交換

契約金額：4,119,120 円

・ 搬入用エレベータの機器・部品交換工事

概要：搬入用エレベータ 7 号機（ホール棟）、8 号機（スタジオ棟）の機器、部品交換

契約金額：2,973,240 円

・ 楽屋エリア掲示板設置工事

概要：アトリエ前の廊下に掲示板を設置

契約金額：432,000 円

平成 29 年度の主な記者会見

・ 平成 30 年 2 月 7 日（水）

KAAT 神奈川芸術劇場

2018 年度ラインアップ発表会

（会場：KAAT 神奈川芸術劇場）



©宮川舞子

（写真左から）白井晃、松井周、松原俊太郎、
森山開次、長塚圭史、杉原邦生、木ノ下裕一

4 神奈川県立音楽堂

(1) 芸術文化事業

ア 芸術文化創造振興事業

- ・音楽堂が実施した芸術文化創造振興事業は、25 事業／26 演目（41 公演）・5 企画（5 回）であり、入場者数は 37,563 人であった。
- ・昨年度に引き続き音楽堂の音響と空間を活かし、県民の期待に応える上質な音楽公演の実施や、子ども・青少年を中心とした音楽体験の提供に努めた。
- ・本年がモンテヴェルディ生誕 450 年であったことから、特別演奏会としてモンテヴェルディの「聖と俗」を対照させる 2 公演を実施。イタリアを代表する古楽演奏団体「コンチェルト・イタリアーノ」による宗教曲「聖母マリアの夕べの祈り」では古楽の色彩の豊かさを、また、日本を代表する古楽演奏団体「バッハ・コレギウム・ジャパン」によるオペラ「ポッペアの戴冠」を注目の若手指揮者や気鋭の演出家らの手による演奏会形式で上演し、古楽の新鮮な魅力を発信した。
- ・伝統音楽の魅力を紹介するシリーズでは「声明」を取り上げ、古典声明と若手作曲家による「新作声明」で構成。僧侶たちの声のみによる「音楽舞台作品」として上演し、聴衆に稀有な音楽体験を提供した。
- ・3 館が連携する「芸術監督プロジェクト」は、今回は音楽堂を会場に実施。一柳慧芸術総監督が音楽監督として、自らと中堅・若手による三世代三様の「協奏曲」のみでプログラムを構成。一方、白井晃 K A A T 芸術監督は空間監修として若手映像作家を起用し、音楽鑑賞の環境を視覚的に演出し「鑑賞体験そのもの」を新鮮な目で見せた。本公演は専門家からも高い評価を得た。



撮影：青柳聡

モンテヴェルディ生誕 450 年記念特別演奏会 歌劇「ポッペアの戴冠」演奏会形式

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業 [9 事業／9 演目 9 公演・5 企画 5 回 入場者数 7,438 人]

開催日	公演・企画名	入場者数 (人)
5 月 13 日(土)	音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ 19 ナタリー・シュトゥッツマン コントラルト・リサイタル	550
5 月 9 日(火)	音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ関連講座 特別編 「歌人の語る詩と音楽」 (会場：神奈川県立図書館) ≪1 企画≫	36
6 月 3 日(土)	音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ 20 モンテヴェルディ生誕 450 年記念特別公演 「聖母マリアの夕べの祈り」	782
5 月 18 日(木)	音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ関連講座 「生誕 450 年モンテヴェルディの魅力」 (会場：神奈川県立図書館) ≪1 企画≫	30
6 月 9 日(金)	小曽根真&ゲイリー・バートン スペシャル・コンサート Tour 2017, Final	979
7 月 2 日(日)	音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ 21 ハーゲン・クアルテット	816
6 月 16 日(金)	音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ関連講座 弦楽四重奏の楽しみ「ハーゲン・クアルテットへの登山道」 (会場：神奈川県立図書館) ≪1 企画≫	24
8 月 29 日(火)	音楽堂アフタヌーン・コンサート 山田和樹指揮「東京混声合唱団」特別演奏会	736
9 月 29 日(金)	音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ 22 アンサンブル・ウィーン＝ベルリン (木管五重奏)	889
9 月 15 日(金)	「木管五重奏の楽しみ」 (会場：神奈川県立図書館) ≪1 企画≫	16
11 月 4 日(土)	音楽堂・伝統音楽シリーズ 聲明「月の光言」	980
10 月 18 日(水)	音楽堂・伝統音楽シリーズ 関連講座 「明恵上人と聲明」ー日本の語り物音楽の源流『四座講式』 についてー (会場：神奈川県立図書館) ≪1 企画≫	49
11 月 25 日(土)	モンテヴェルディ生誕 450 年記念特別演奏会 歌劇「ポッペアの戴冠」演奏会形式	941
平成 30 年 1 月 20 日(土)	神奈川芸術文化財団 芸術監督プロジェクト 「ミュージック・クロスロード」(再掲)	610

【共催事業一覧】

共催公演 [16 事業／17 演目 32 公演 入場者数 30,125 人]

開催日	公演名	入場者数 (人)
4 月 22 日(土)	第 40 回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会	850
4 月 29 日(土祝)	神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会 音楽堂シリーズ 第 10 回	702
4 月 30 日(日)	第 33 回かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門本選	500
5 月 14 日(日)	第 33 回かながわ音楽コンクール ヴァイオリン部門本選	500
5 月 3 日(水祝) ～5 日(金祝)	第 27 回コーラスワークショップ in 横浜 《3 回公演》	3,530
5 月 20 日(土)	神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会 音楽堂シリーズ 第 11 回	578
6 月 10 日(土) ～11 日(日)、 24 日(土) ～25 日(日)	第 60 回神奈川県合唱祭 《4 回公演》	5,900
6 月 18 日(日)	ダンスカナガワフェスティバル (神奈川県芸術舞踊祭No.106)	550
7 月 15 日(土)	神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会 音楽堂シリーズ 第 12 回	763
8 月 2 日(水) ～5 日(金)	第 84 回 NHK 全国学校音楽コンクール 神奈川県コンクール 《4 回公演》	4,000
8 月 19 日(土) ～20 日(日)	第 60 回神奈川県合唱コンクール 《2 回公演》	3,361
9 月 24 日(日)	第 27 回 神奈川オペラフェスティバル ‘17 (第 1 夜) オペラ・ガラコンサート	500
10 月 3 日(火) ～6 日(金)	第 57 回音楽堂・おかあさんコーラス 《4 回公演》	3,400
11 月 3 日(金祝)	第 66 回神奈川文化賞・スポーツ賞	1,000
11 月 16 日(木) ～19 日(日)	第 32 回ヨコハマコンペティション (神奈川県芸術舞踊祭No.107) 《4 回公演》	2,699
11 月 26 日(日)	第 51 回神奈川県名流三曲祭	400
平成 30 年 2 月 11 日(日)	第 41 回神奈川県合唱フェスティバル	892

イ 芸術文化鑑賞普及事業

- ・音楽堂が実施した芸術文化鑑賞普及事業は、4 事業／4 演目(6 公演)・23 企画(34 回)であり、入場者数は 4,217 人であった。
- ・三館合同企画「オープンシアター2017」では、平成 28 年度に引き続き、建築の魅力を紹介するとともに、音楽を身近に体験する企画を揃えて実施した。近隣の小学校児童が来館する「建築見学会」と当日受付・小学生以下無料・出入り自由という 1 日イベントとを組み合わせ、後者では敷居の低さもあって未就学児を含む多く来館者で賑わい、催し物全体で地域に開かれたホールを実現した。
- ・指揮者に気鋭の三ツ橋敬子を迎え 2 年目となる「新☆夏休みオーケストラ！」では、公演本体だけでなく、ブリティッシュ・カウンスルとの連携による作曲ワークショップや、小中学生の子ども達による職業体験「ジュニア・スタッフ」、指揮者三ツ橋と参加者の子ども、その保護者が語り合うワークショップ等、よりコミュニケーションと参加に重点を置いた企画内容となった。恒例の「メサイア」では、高校生が合唱に参加する「未来プロジェクト」を継続した。
- ・特別支援学校や小学校等へのアウトリーチ事業は、受入れ先の要望に沿って、児童生徒の創造性を育てるようプログラムを工夫して実施している。今年度は初めて館の空き日を利用して、特別支援学校の生徒にバスで来館してもらうことを試行。「コンサートホールでの音楽鑑賞体験」が実現した。

芸術文化鑑賞普及事業 [4 事業／4 演目 6 公演・23 企画 34 回 入場者数 4,217 人]

★は 3 館合同プロジェクト（再掲）

開催日	会場	公演・企画名	入場者数 (人)
オープンシアター2017			
5 月 26 日(金)	音楽堂	子ども版建築見学会 《1 企画》 ★	135
5 月 27 日(土)	音楽堂	オープンシアター2017 音楽堂で音・体験 ♪ 建築・探険！ 《2 演目 4 公演・6 企画 8 回》 ★	544
三ツ橋敬子の「新☆夏休みオーケストラ！」			
8 月 12 日(土)	音楽堂	三ツ橋敬子の新☆夏休みオーケストラ！ みんなでドキドキ！編	771

6 月 19 日(月)	二宮町立 二宮小学 校	アウトリーチ 「オーケストラがやってきた！ in 二宮町」 《1 企画》	666
6 月 19 日(月)	二宮町立 二宮小学 校	二宮小学校 音楽委員会訪問 《1 企画》	33
7 月 4 日(火)	音楽堂	指揮者・三ツ橋敬子と保護者との対話の広場 《1 企画》	8
8 月 9 日(水)	音楽堂	ワークショップ「みんなで曲をつくろう！」 《1 企画》	72
8 月 10 日(木祝)	音楽堂	音楽堂バックステージ・ツアー & ミニ・コンサート 《1 企画》	200
8 月 11 日(金)	音楽堂	はじめてでも楽しめる「公開リハーサル」 《1 企画》	198
8 月 11 日(金)	音楽堂	指揮者・三ツ橋敬子さんとの対話の広場 《1 企画》	29
8 月 12 日(土)	音楽堂	指揮者体験！ 《1 企画》	2
8 月 9 日(水) ～12 日(土)	音楽堂	音楽堂ジュニア・スタッフ養成講座 《1 企画》	19
12 月 10 日(日)	音楽堂	第 52 回音楽堂クリスマス音楽会 「メサイア」全曲演奏会	786
7 月 16 日(日)、 10 月 23 日(月)、 10 月 26 日(木)、 11 月 7 日(火)、 11 月 9 日(木)、 12 月 5 日(火)、 12 月 7 日(木)	音楽堂他 複数会場	音楽堂「メサイア」未来プロジェクト 《1 企画 7 回》	60

子どものためのアウトリーチ事業			
4月29日(土祝)、 7月15日(土)	音楽堂	子どものための公開リハーサル (神奈川フィルハーモニー管弦楽団) 《2企画2回》	209
12月1日(金)、 4日(月)、 5日(火)	川上北 小学校	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 箏による体験型プログラム 《1企画3回》	151
12月18日(月)、 20日(水)	希望ヶ丘 小学校	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 箏による体験型プログラム 《1企画2回》	68
平成30年 2月1日(木)	横浜ひな たやま支 援学校	音楽堂ふれあいアウトリーチ [チェロ・ピアノ] 《1企画》	172
平成30年 3月1日(木)	音楽堂	音楽堂ふれあいアウトリーチ in 音楽堂 [チェロ・クラリネット・ピアノ] (神奈川県立平塚養護学校) 《1企画》	94

(その他の取組み)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

取組み	内容
第1回神奈川県立音楽堂 避難訓練コンサート 6月22日(木) 会場：音楽堂	出演：横浜市消防音楽隊 内容：演奏会、避難訓練（地震と火災）、講評

（２）施設維持管理運営事業 公1 収2

ア 芸術文化に関する施設管理運営事業 公1

- ・平成 29 年度の利用率は 92.6%と昨年度に比べて増加し、高い利用率を維持できている。入場者数は過去 5 年間で最高値となった昨年度を上回り、184,821 人となった。関内ホール等近隣他館の工事休館などもあり、アマチュアの新規利用者の増加も要因である。
- ・開館から 63 年が経過し、老朽化という課題を抱えている施設・設備面では、利用者の安全を第一に、保守点検、修繕、工事を行ったほか、予防保全に努めた。
- ・紅葉ヶ丘文化ゾーン（神奈川県文化センター）である県立図書館、県立青少年センターとともに、3 施設合同防災訓練の実施や「子どもフェスティバル」の開催に取り組んでいる。今後も、現駐車場部分の「景観改善計画」もあることから、紅葉ヶ丘文化ゾーンの活性化に協力して取り組んでいく。
- ・平成 30 年 4 月から約 1 年間にわたる県による改修工事にむけ、改修工事の各種事前調査に協力した。
- ・安全な上演に関する取り組みとして、一般の来場者も参加頂いた避難訓練コンサートを初めて実施した。

イ 音楽堂の施設を活用する事業 収2

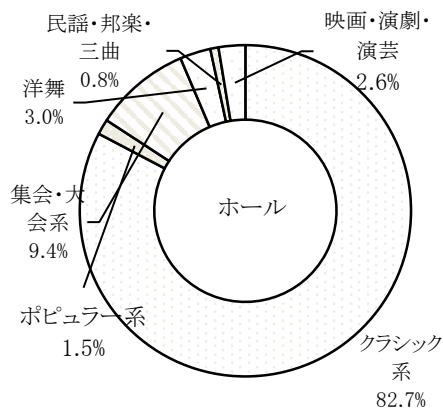
- ・公益目的の利用（音楽公演等）が見込まれない場合は、講演会あるいは研修会などのための利用に提供し、その収益を公益目的事業の財源に充当した。

◆ 施設利用状況

		ホール
年間日数		365 日
休館日数		52 日
貸出不能日		16 日
利用可能日数 A		297 日
利用日数	主催事業	32 日
	共催事業	37 日
	一般利用	206 日
	計 B	275 日
空き日 A - B		22 日
利用率 B / A		92.6%
入場者数		184,821 人
利用料金収入		37,565,837 円

※休館日を利用した保守点検日は5日、その他の空き日等での保守点検・工事日数は16日。

◆ ジャンル別利用状況



◆平成 29 年度に行った財団施工による主な施設設備修繕

・ホール ひな壇 2 段目脚部更新

概要：舞台上で使用するひな壇の 2 段目について、劣化した脚部を更新

日程： 7 月 19 日

契約金額：968,328 円

・当日券売場・主催者控室パーテーション工事

概要：正面玄関側の当日券売場と主催者控室の壁面アルミパーテーションを交換

日程： 2 月 27 日

契約金額：940,561 円

神奈川県合唱連盟の 60 周年にあたり、神奈川県合唱活動をホールとして長年支えてきたことに対して、平成 30 年 2 月、音楽堂に感謝状が贈呈された。



5 本部事業、その他事業

(1) 芸術文化に関する情報の収集提供 〔公〕

- ・情報誌「神奈川芸術プレス」においては、情報媒体の環境変化や読者ニーズの動向等を踏まえて、平成 28 年度から全面的に紙面を刷新するとともに、WEB 版を充実させるなど、読者サービスと発信力の向上に努めた。
- ・平成 29 年度の誌面は下表のように、県民ホール、芸術劇場、音楽堂のアーティスト情報などをバランスよく取り上げるとともに県域の文化情報についても紹介し、県内外に配布・配架して広く情報提供を行った。(年 6 回発行／奇数月 15 日)



【情報誌「神奈川芸術プレス」B5 判 24 ページ 奇数月 15 日・年間 27 万部発行】

内容	
インタビュー・事業紹介	特集
【6&7月号】ピアニスト 小曾根 真 小曾根真&ゲイリー・パートン スペシャル・コンサート Tour 2017, Final (音楽堂)	夏休み・子どものためのプログラム/KAAT 神奈川芸術劇場 2017 年 今後のラインナップ 最新情報
【8&9月号】指揮者/鍵盤奏者/作曲家 鈴木優人 モンテヴェルディ生誕 450 年記念特別演奏会 歌劇「ポッペアの戴冠」演奏会形式 (音楽堂)	アートの海に浮かぶ突端の島に出現する 2 つ の世界/KAAT DANCE SERIES 2017
【10&11月号】俳優 小日向文世 KAAT×PARCO プロデュース「オーランドー」 (芸術劇場)	音楽堂・伝統音楽シリーズ 聲明「月の光 言」/KAAT×高山 明/PortB『ワーグナー・ プロジェクト』-「ニュルンベルクのマイス タージンガー」-
【12&1月号】劇作家/演出家/翻訳家 谷賢一 KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース「三文オペラ」 (芸術劇場)	ミュージカル「HEADS UP!」/神奈川芸術 文化財団 芸術監督プロジェクト 「ミュージ ック・クロスロード」
【2&3月号】ソプラノ 幸田浩子 神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ 2018 出張公演 モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』(県民ホール)	神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ 2018 モーツァルト作曲「魔笛」/劇団四季ミュー ジカル「ノートルダムの鐘」
【4&5月号】俳優 芝清道 劇団四季ミュージカル「ノートルダムの鐘」 (芸術劇場)	オープンシアター2018/神奈川県民ホール 2018 年ラインナップ

(2) かながわメンバーズの運営 △1

- ・芸術文化の普及、鑑賞機会の提供の拡充を目指し、インターネットを利用して24時間チケットの予約・購入が可能な無料の会員登録制度「かながわメンバーズ (KAme)」を運営し、情報提供やサービス提供を行った。
- ・2週間に1回の定期メールマガジン配信、及び随時行う臨時配信による最新のチケット発売情報などの提供とともに、会員限定の先行予約のサービスを実施した。平成29年度末の「かながわメンバーズ (KAme) 会員」は、92,579人となった(28年度末比15,667人の増)。

(3) 資金調達活動 △1

- ・安定的な制作運営体制の確保のほか、事業内容や広報活動等の更なる充実のため、公的補助金や民間助成金などの外部資金の獲得に努め、さらに広く当財団の趣意に賛同いただける企業・個人からの支援をいただくための活動を行った。平成29年度に提供いただいた資金総額は約112,894千円に上った。

ア 文化庁等からの補助金・助成金の確保

文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」補助金、芸術文化振興基金助成金、一般財団法人地域創造「地域の文化・芸術活動助成事業」助成金及び民間の助成団体等からの助成金の確保に努めた。

【平成29年度獲得実績】

助成団体等		件数	金額(千円)
文化庁 「劇場・音楽堂等 活性化事業」	《特別支援事業》	1	56,000
	《活動別支援事業》	2	22,300
	《共同制作支援事業、ネットワーク構築支援事業》	1	4,100
芸術文化振興基金	地域文化施設公演・展示活動	1	1,313
地域創造	地域の文化・芸術活動助成事業	3	20,406
その他民間助成団体		1	800
合計		9	104,919

イ 賛助会員制度の運営

これまでの賛助会員の継続について積極的に働きかけるなど、年間を通じた財団運営や事業に対して、平成 29 年度も多くの方より寄付をいただくことができた。

賛助会員への特典として、ホームページや配布プログラムへの芳名掲載、「神奈川芸術プレス」の送付、定期メールマガジンの配信などを行った。また「ファンタスティック・ガラコンサート」「三文オペラ」公演では、賛助会員限定のドリンクサービスを実施した。

【会員数・寄付金額】

種別	会員数	寄付金額（千円）
法人賛助会員	54 社	6,200
個人賛助会員	14 名	570
合計		6,770

《賛助会費を経費の一部に充てて開催された公演等》

「ファンタスティック・ガラコンサート 2017 in summer」、「一柳慧プロデュース ユリシイズ弦楽四重奏団 アメイジング・ストリングス」、「Memoral Rebirth」、「オープンシアター2017（県民ホール・芸術劇場）」、「オルガン・プロムナード・コンサート」、「三ツ橋敬子の『新☆夏休みオーケストラ！』」、「子どものためのアウトリーチ」、その他事業（広報・賛助会員等サービス提供事業）

ウ その他協賛金等の獲得

賛助会員による年間を通じた支援獲得とは別に、公演や事業を特定した協賛金、チケットの買い入れ、各種広報媒体への広告、寄付型クラウドファンディング、現物提供等さまざまな手法による支援の獲得を図った。

【個別協賛】

対象事業	件数（者）	合計金額（千円）
三ツ橋敬子の新☆夏休みオーケストラ！	2	216
音楽堂事業費（芸術監督プロジェクト）	1	450
合計	3	666

【広告協力・チケット買入協賛】

内容	法人数（社）	金額（千円）
広告協力	5	450
チケット買入協賛	2	89

(4) 管理組合の運営業務受託 収2

神奈川芸術劇場及び日本放送協会（NHK）横浜放送会館合同施設のうち、指定された敷地・建物の清掃、保全、保守、植栽、塵芥処理及び消毒業務等の施設維持管理業務を行った。あわせて、アトリウムでのイベントと芸術劇場での公演等との調整、NHK と芸術劇場共用の搬入車路の調整など合同施設全体の各種の利用調整を行った。

合同施設免震ゴム交換工事に際しては、工事日程の調整等を行った。

(5) 法人本部の運営 法人

理事会・評議員会等の運営、職員の資質向上のための研修の実施、事業評価の実施、「財団ビジョン 2025」の策定作業、「業務システム改革の推進」に向けての課題の抽出、その他公益法人の運営に関すること（総務、経営企画、人事、会計、県との連絡調整等）を行った。

ア 理事会・評議員会等の実施状況

・理事会

平成 29 年 6 月 8 日（木） 第 1 回通常理事会

平成 29 年 11 月 6 日（月） 第 1 回臨時理事会

平成 29 年 11 月 27 日（月） 第 2 回臨時理事会（決議の省略の方法）

平成 30 年 3 月 22 日（木） 第 2 回通常理事会

・評議員会

平成 29 年 6 月 28 日（水） 定時評議員会

平成 30 年 3 月 30 日（金） 臨時評議員会

イ 主な職員研修会テーマ

危機管理対応、かながわ文化芸術振興計画、自治体文化政策、公会計のアカウントビリティ、事業評価手法、職員職場の安全衛生、人事評価、著作権

ウ 事業評価（外部評価の実施状況）

外部評価員（委嘱） 7 名

実地見学実施事業数 41 事業

事業評価会議の実施 平成 29 年 7 月 27 日（木）

エ 「財団ビジョン 2025」策定作業の開始

政策や市場の環境変化を踏まえて、将来に向けた法人の経営基盤を強化するとともに、当財団が平成 33 年度からの次期指定管理においても、行政と県民の期待に的確に応えられる施設運営と事業展開を図れるよう、次期指定管理最終年度と想定される 2025 年（平成 37 年度）に向けて、当財団及び 3 館が目指す方向性を示す中長期方針の「財団ビジョン 2025」を策定する作業に着手した。

- ・検討委員会（外部有識者）
委員（委嘱） 8 名
会議開催 1 月 31 日、3 月 7 日
- ・プロジェクトチーム（職員）
メンバー 14 名
会議開催 全 8 回

（６）その他の活動 公1

ア 調査研究事業

① マグカル全県展開推進事業の受託

平成 29 年度より、神奈川県らしい魅力ある文化芸術の創出を促進することを目的に、神奈川県がマグカル全県展開を推進する調査事業を開始した。県の文化財団としてこの事業を受託し、県域の文化資源等に関する調査業務を実施、調査報告書を作成した。

- ・調査期間 平成 29 年 6 月～平成 30 年 3 月 県内 21 市町を調査
- ・「場」「コンテンツ」の調査数 46 件
- ・「マッチング」の提案数 33 件

② 文化政策研究会報告書（再掲）

平成 29 年度調査研究事業として、県域の文化芸術振興機能（地域版アーツカウンシル）をテーマにした「文化政策研究会報告書」を、県文化課と共同で発行した。（KAAT 神奈川県芸術劇場・人材育成事業）

イ 寄付講座

財団本部の事業として、平成 29 年度後期の昭和音楽大学「芸術文化と社会Ⅱ／芸術運営論」に当財団が出講（寄付講座）し、当財団職員が分担して教壇に立つなど、10 月に計 2 コマ（2 日間）の授業を行った。

○来館者数（入場者数）、利用率等の実績（平成 29 年度）

		来館者数（入場者数）	利用率（大ホール）
県民ホール	目標	163,250 人	82.0%
	実績	200,164 人	84.8%

※利用率は、県民ホールを代表するものとして、大ホールを対象とする。

		来館者数（入場者数）	利用率（ホール）
芸術劇場	目標	191,000 人	80.5%
	実績	267,667 人	95.2%

※利用率は、芸術劇場を代表するものとして、ホールを対象とする。

		来館者数（入場者数）	利用率
音楽堂	目標	166,000 人	85.0%
	実績	184,821 人	92.6%

※ 3 ページ以降の凡例（**公1**、**収1**、**収2**、および**法人**）は、公益認定および会計上の分類を示す。

◆公益目的事業

公1 芸術文化事業およびそのための施設運営に関する事業、芸術文化の情報収集提供、調査研究及び人材育成

◆収益事業

収1 駐車場の運営に関する事業

収2 大会、集会、会議等芸術文化以外の施設運営に関する事業

◆法人会計

法人 法人の運営に関すること